



▲相手のカードの数字を考えて当てるアルゴゲーム



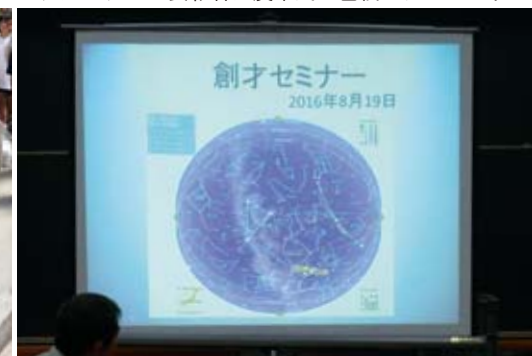
▲アルゴゲーム表彰者に廣中氏の色紙をプレゼント



▲講演会の後は楽しいバーベキュー



▲スイカ割りで大盛り上がり！



▲夜ゼミナール「夏の夜空」で天体観測

市出身の数学者、廣中平祐氏
が中心となつて企画した「創才
セミナー」が8月19日、20日の
2日間にわたり山口県由宇青少
年自然の家で開催され、市内の
中学生62人が参加しました。
「創才」とは廣中氏の教育哲
学で、自分の隠れた才能を発見
し、創り、育て上げる生き方の
ことです。セミナーでは、フィ
リピンの交通渋滞に対する国際
的な支援方法についてグループ
討議をするなど、生徒たちはさ
まざまな分野の講義を通して自

創才セミナー岩国2016

分で考える大切さを学びました。
講演会では、廣中氏が「どん
な能力も自分で育てないと育た
ない。自分の才能を信じ、楽し
みながら努力し続けることが創
才になる方法です」と語りかけ
ました。
セミナーは国際的に活躍でき
る人材の育成を目的として、3
年ぶりに開催され、参加した生
徒は「普段できないことを経験
できて勉強になったし、楽しか
った」と話しました。
聞 学校教育課 ☎ 5203

市政 PICK-UP 「創才」 になるために



▲「与えられた条件の中でどれだけ頑張れるか、努力の中に楽しみを見つけて」と話す廣中氏

朝食の大切さ 標語に

「食育」に関する標語の入賞作品が発表され、8月23日、市役所で表彰式が行われました。

今年は「朝食をおいしく食べよう」をテーマに募集し、親子、小学生、中学生、高校生、一般の5部門で計1990点の応募がありました。

朝食について、平成25年に実施した岩国市食育アンケートでは、市民の若い世代に朝食を食べない人が多いという結果が出ています。

第3回食育標語 表彰式

福田良彦市長は「どの作品も朝食の大切さやおいしく食べる様子が伝わってきました」と述べ、受賞者に表彰状と記念品の地場産野菜詰め合わせや錦川天然鮎焼を贈呈しました。

食育標語は、食育の大切さを子供から高齢者まで市民に幅広く知ってもらうため、平成26年度から募集しており、受賞作品は市ホームページで公表しています。

図健康推進課 ☎243751



▲親子部門で最優秀賞の辻本乃唯ちゃん・由季子さん
『「おはよう!!」と いっしょにとどく いいにおい』



▲受賞者と福田市長、佐倉教育長が地場産野菜を手に

地域で育てる子供の力



▲夏休み中に地元に戻っている大学生が勉強を見てくれることも（広瀬教室）



▲みんなと勉強内容が違うので、勉強の進み具合を気にせず集中できる（宇佐川教室）

8月27日、錦町で「にしき土曜塾」が開催され、錦ふるさとセンター（広瀬教室）では小学生3人と中学生3人が、高根21世紀センター（宇佐川教室）では小学生3人と中学生2人が参加しました。

この取り組みは、地域が主体となつて子供たちの育ちや学びを見守り育てる「錦地域協育ネット」の活動として今夏から始められ、今回で2回目の開催となりました。

参加した児童は「分からない

にしき土曜塾

ところが聞きやすい」「家で一人で勉強するより集中できる」と手応えを感じ、講師として参加した地域住民も「土曜塾を通してお互いが知り合うことで、生活の中で出会ったときに声を掛けやすくなり、より交流を深めることができる」と取り組みの意義を感じていました。

「地域協育ネット」は山口県内の全中学校区で整備され、市内でも各校区でさまざまな取り組みが行われています。

図生涯学習課 ☎295210